

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
建築設計科											
設計製図 3											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	90	単位	3
担当教員	天野奈緒			実務 経験	有	職種	ハウスメーカーにて建築設計に従事				
授業概要											
RC造・S造等の建築物の課題に取り組み、建築設計のコンセプトの作成、プランニング、プレゼンテーションなどの総合的な手法・技術を実習を通して学びます。計画、法規、構造、設備といった実務に必要な知識と設計手法を習得します。											
到達目標											
次の4点を到達目標とする。①RC造の製図記号や、図面作成方法を習得する。【作図スキル】②RC造図面を作図しながら図面同士の整合性を習得する。【図面理解スキル】③設計図より模型を制作し、RC造の柱・梁・壁の関係を3次元で習得する。【模型制作スキル】④課題に沿った設計力を習得する。【設計及びプレゼンスキル】											
授業方法											
集合住宅の課題（RC造）に取り組み、建築設計のコンセプトの作成、プランニング、作図、発表等を通して建築物の設計方法全般を学習する。意匠・構造・設備の構成を知らながら、設計の基本およびそれぞれの意味や相互の関係を学習する。											
成績評価方法											
授業態度、平常点、提出物などを総合的に判断する。											
履修上の注意											
設計は広範にわたる建築分野の基礎をなす科目の一つである。授業時間中の指導、講義、作業に加えて、それ以外の時間での思考、検討、作業など個々の目的に合わせて効果的に配分し取り組むこと。授業には集中して取り組み、課題提出期限を守ること。出席は自己管理して出席不足にならないようにすること。授業時数の4分の3以上出席しない者は単位を認定しない。日本工学院授業心得（学生用）を守ること。											
教科書教材											
建築製図基本の基本学芸出版社、第3版 コンパクト建築設計資料集成 丸善											
回数	授業計画										
第1回	オリエンテーション：RC造の設計課題の課題説明、敷地見学し、課題内容が理解する。										
第2回	設計課題の実例を収集したり、敷地を調査することで、課題内容が理解できる										
第3回	設計課題のエスキースの方法を理解し作図できる。										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
建築設計科	
設計製図 3	
第4回	設計課題のエスキースの改善方法を理解し作図できる。
第5回	設計課題の平面図の作図方法を理解し作図できる。
第6回	設計課題の断面図・立面図の作図方法を理解し作図できる。
第7回	模型写真の撮影方法、プレゼンテーションの方法を理解し作図できる。
第8回	作品発表することでプレゼンテーションの方法を理解できる。
第9回	設計課題の実例を収集したり、敷地を調査することで、課題内容が理解できる
第10回	設計課題のエスキースの方法を理解し作図できる。
第11回	設計課題のエスキースの改善方法を理解し作図できる。
第12回	設計課題の平面図の作図方法を理解し作図できる。
第13回	設計課題の断面図・立面図の作図方法を理解し作図できる。
第14回	模型写真の撮影方法、プレゼンテーションの方法が理解できる。
第15回	作品発表することでプレゼンテーションの方法が理解できる。